

電子カウンタ(プリスケール機能付) LC4H-S



(AEL53系列) 6桁タイプ



(AEL51系列) 4桁タイプ



11ピンタイプ



ネジ締め端子
タイプ

カウンタ

LC4H-S電子カウンタ(プリスケール機能付)



RoHS対応

使用上のご注意
▶P.76/114定格・性能概要
▶P.99各部の名称
▶P.99寸法図
▶P.100端子配列・結線図
▶P.100適用規格
▶P.115取付方法(共通)
▶P.116オプション
▶P.148

直流2線式センサ接続対応・プリスケール機能付電子カウンタ



(AEL53系列) 6桁タイプ



(AEL51系列) 4桁タイプ



11ピンタイプ

ネジ締め端子
タイプ

特長

- 明るく、見やすい表示 (4桁・6桁タイプを品揃え)
2色バックライト付LCD表示
- 使いやすい簡単操作・簡単設定
・動作モードの設定は側面のディップスイッチで
・設定値の設定は前面のキースイッチで
- プリスケール機能を装備
- 大容量センサ用電源内蔵 (AC電源タイプ)
- 直流2線式センサにも接続が可能
- ネジ締め端子 (M3.5) タイプとピンタイプを標準化
- パネルカバーの交換が可能
標準 (アッシュグレイ色) から黒色 (別売) へパネルのデザインを変更できます

IP66 モード切替 DIN 48

品 種

桁数	計数速度	動作モード	出力形態	操作電圧	センサ用電源	端子タイプ	ご注文品番	型番	標準価格(税別)
4桁	30Hz/ 5kHz 切替	出力保持・ホールドカウント 出力保持・オーバーカウントⅠ 出力保持・オーバーカウントⅡ ワンショット・オーバーカウント ワンショット・リカウントⅠ ワンショット・リカウントⅡ ワンショット・ホールドカウント (7モード)	リレー出力	AC100-240V	DC12V 100mA	11ピン	AEL5117PS	LC4H-PS-R4-AC240V	15,200円
						ネジ締め端子	AEL5187PS	LC4H-PS-R4-AC240VS	
			トランジスタ 出力	DC12-24V /AC24V	なし	11ピン	AEL5112S	LC4H-S-R4-24V	
						ネジ締め端子	AEL5182S	LC4H-S-R4-24VS	
6桁	30Hz/ 5kHz 切替	出力保持・ホールドカウント 出力保持・オーバーカウントⅠ 出力保持・オーバーカウントⅡ ワンショット・オーバーカウント ワンショット・リカウントⅠ ワンショット・リカウントⅡ ワンショット・ホールドカウント (7モード)	リレー出力	AC100-240V	DC12V 100mA	11ピン	AEL5317PS	LC4H-PS-R6-AC240V	16,200円
						ネジ締め端子	AEL5387PS	LC4H-PS-R6-AC240VS	
			トランジスタ 出力	DC12-24V /AC24V	なし	11ピン	AEL5312S	LC4H-S-R6-24V	
						ネジ締め端子	AEL5382S	LC4H-S-R6-24VS	
トランジスタ 出力	DC12-24V /AC24V	なし	11ピン	AEL5302S	LC4H-S-T6-24V				
			ネジ締め端子	AEL5372S	LC4H-S-T6-24VS				

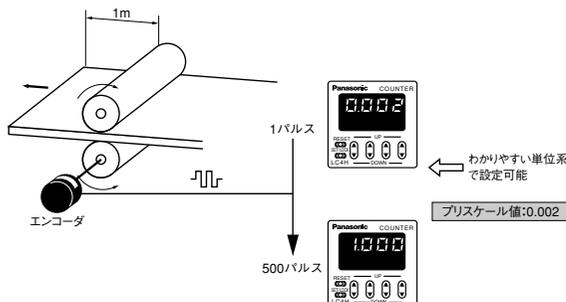
注) 1. ゴムパッキン (ATC18002)、取付枠 (ATA4811) 各1ヶ同梱しています。
2. Tr出力のAC100-240V (11ピン端子、ネジ締め端子) タイプも対応いたします。

プリスケール機能とは

カウント数を実際の数値(量)に換算して表示することです。

例) 1m送り出したとき500パルス出力する装置の場合

- ① 小数点位置の設定を下位3桁目に設定
- ② プリスケール値を0.002 (1÷500) に設定



定格・性能概要

項目	タイプ	リレー出力		トランジスタ出力
		ACタイプ	DC/ACタイプ	DC/ACタイプ
定格操作電圧		AC100-240V	DC12-24V/AC24V	DC12-24V/AC24V
定格周波数		50/60Hz共用		
定格消費電力		10VA以下	3W以下	
定格制御容量		5A 250V AC(抵抗負荷)		100mA 30V DC
入力モード		加算、減算、指令、個別、位相(ディップスイッチによる切替)		
最高計数速度		30Hz, 5kHz(ディップスイッチによる切替)		
カウント入力 (入力1、入力2)		最小入力信号幅/16.7ms(30Hz時)、0.1ms(5kHz時) ON, OFF比 1:1		
リセット入力		最小入力信号幅: 1ms, 20ms(ディップスイッチによる切替)		
ロック入力		最小入力信号幅: 20ms		
入力信号		接点、オープンコレクタまたは直流2線式センサ 短絡時インピーダンス: 1kΩ以下 短絡時残留電圧: 2V以下 開放時インピーダンス: 100kΩ以上 最大印加電圧: DC40V Max.		
出力モード		HOLD-A, B, C SHOT-A, B, C, D(ディップスイッチによる切替)		
ワンショット出力時間		1s, 0.5s, 0.2s, 0.1s, 0.05s, 0.01s		
表示方式		7セグメントLCD 計数値(バックライト赤LED) 設定値(バックライト黄LED)		
桁数		4桁表示 -999~9999(ただし設定は0~9999) 6桁表示 -99999~999999(ただし設定は0~999999)		
小数点		下3桁まで設定可能		
プリスケール		0.001~9.999(4桁タイプ) 0.001~99.999(6桁タイプ)		
停電記憶方式		EEPROM(書き換え回数10万回以上)		
センサ用電源		DC12V(±10%) 100mA Max.	—	
接点仕様	接点構成	1c		1a(オープンコレクタ)
	接触抵抗(初期値)	100mΩ以下(DC6V 1Aにて)		—
	接点材質	Ag合金 Auフラッシュ		—
寿命	機械的寿命(接点)	2,000万回以上(開閉頻度: 180回/分、スイッチ操作部除く)		—
	電氣的寿命(接点)	10万回以上(定格制御容量にて)(開閉頻度: 20回/分)	1,000万回以上(定格制御容量にて)	
電氣的性能	許容操作電圧範囲	AC85V~264V	DC10.8V~26.4V	AC20.4V~26.4V
	耐電圧(初期値)	充電部一非充電部間: AC2,000V/1分間(11ピンタイプのみ) 異極充電部間 : AC2,000V/1分間		
		接点間: AC1,000V/1分間		
	絶縁抵抗(初期値)	100MΩ以上(DC500Vメガーにて)測定箇所は、耐電圧と同じ		
温度上昇	65℃以下(定格操作電圧印加、コイル温度 抵抗法にて)			
機械的性能	誤動作振動	10~55Hz(周期1分間)、片振幅0.35mm(上下、左右、前後各方向10分間)		
	耐久振動	10~55Hz(周期1分間)、片振幅0.75mm(上下、左右、前後各方向1時間)		
	誤動作衝撃	98m/s ² 以上(上下、左右、前後各方向4回)		
	耐久衝撃	294m/s ² 以上(上下、左右、前後各方向5回)		
使用条件	使用周囲温度	-10℃~+55℃(保存温度は、-25℃~+70℃)		
	使用周囲湿度	85%RH以下(at 25℃, 結露なきこと)		
	気圧	860~1,060hPa		
外部接続方法	11ピンタイプ、ネジ締め端子タイプ			
保護構造	IEC規格 IP66(ただし、パネル表面のみ: ゴムパッキン使用時)			

タイマ

タイムスイッチ

カウンタ

アワーメータ

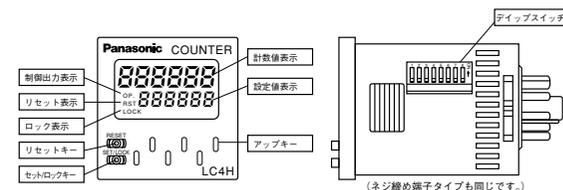
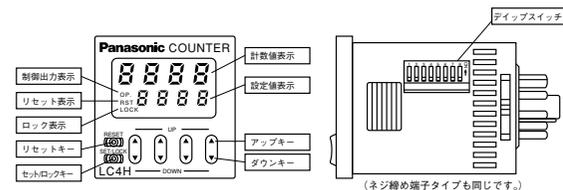
オプション

インフォメーション

各部の名称

●AEL51系列(4桁表示)

●AEL53系列(6桁表示)



(ネジ締め端子タイプも同じです。)

(ネジ締め端子タイプも同じです。)

LC4H-S電子カウンタ(AEL5)

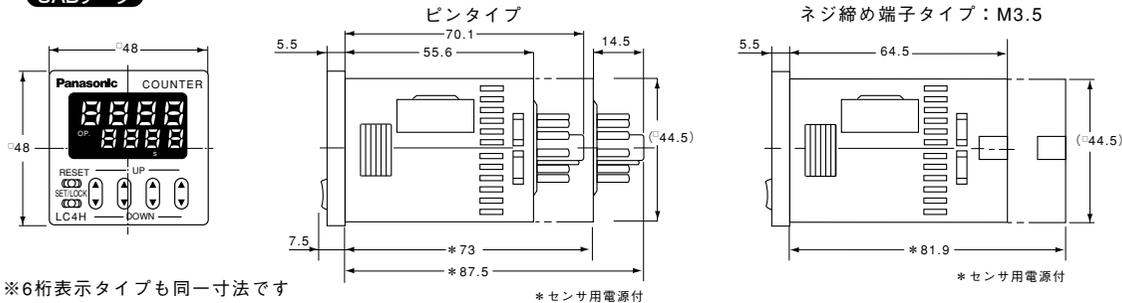
寸法図

CADデータ マークの商品はWebサイトよりCADデータのダウンロードができます。

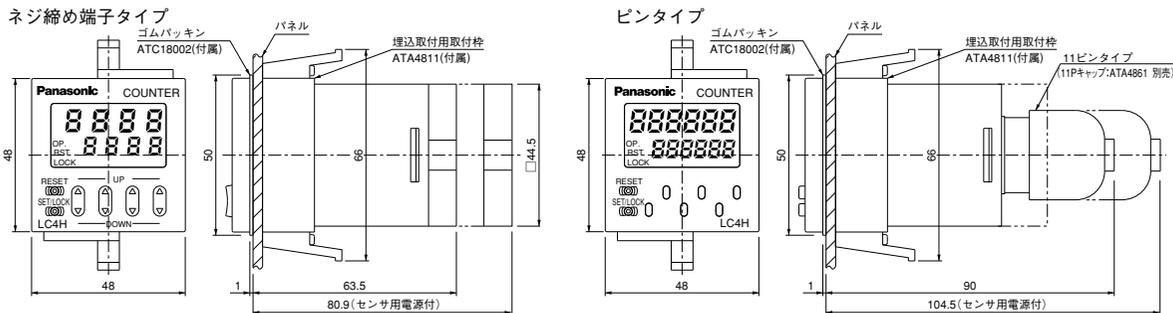
単位: mm

CADデータ

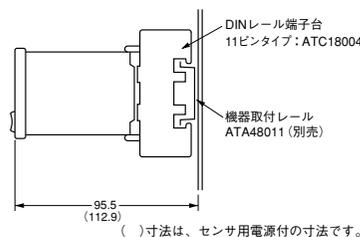
公差±1.0



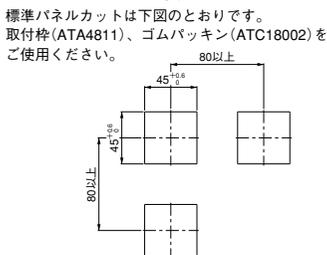
●埋込取付け時(アダプタ装着時)の寸法 CADデータ



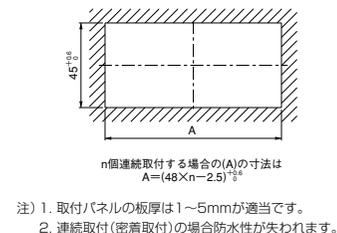
●表面取付け時の寸法



●パネルカット寸法



●連続取付の場合(密着取付)

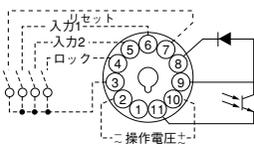
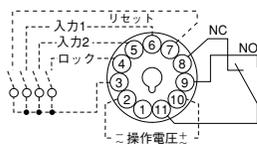


端子配列・結線図

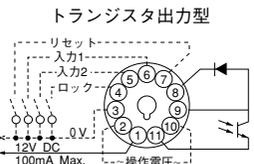
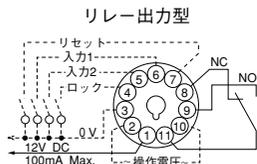
●ピンタイプ

リレー出力型

トランジスタ出力型



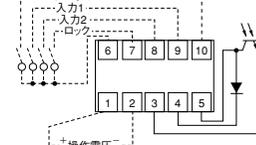
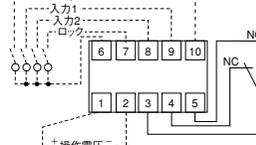
センサ用電源付



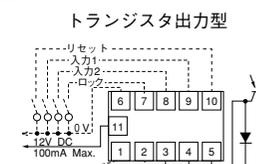
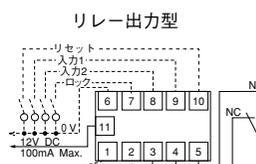
●ネジ締め端子タイプ

リレー出力型

トランジスタ出力型



センサ用電源付



注) 1. トランジスタ出力型の出力結線方法は、P.115 [5] トランジスタ出力について]の項をご参照ください。
2. P.114 [LC4Hシリーズ 使用上のご注意ください]をご参照ください。

動作モード・計数の設定について

設定手順1) 動作モード(入力モード・出力モード)の設定

カウンタ側面「ディップスイッチ部」のディップスイッチで、入力モード・出力モードを設定します。

ディップスイッチ部

項目	ディップスイッチ	
	OFF	ON
1	表1参照	
2		
3		
4	20ms	1ms
5	30Hz	5kHz
6	表2参照	
7		
8		

表1: 出力モードの設定

スイッチ番号			出力モード	
1	2	3	ワンショット・オーバカウント	SHOT-A
ON	ON	ON	ワンショット・リカウントI	SHOT-B
OFF	OFF	OFF	ワンショット・リカウントII	SHOT-C
ON	OFF	OFF	ワンショット・ホールドカウント	SHOT-D
OFF	ON	OFF	出力保持・ホールドカウント	HOLD-A
ON	ON	OFF	出力保持・オーバカウントI	HOLD-B
OFF	OFF	ON	出力保持・オーバカウントII	HOLD-C
ON	OFF	ON	—	—
OFF	ON	ON	—	—

注2)

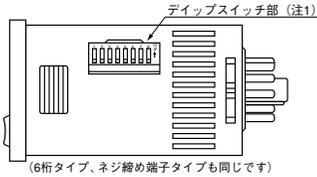
表2: 入力モードの設定

スイッチ番号			入力モード
6	7	8	加算入力
ON	ON	ON	減算入力
OFF	OFF	OFF	指令入力
ON	OFF	OFF	個別入力
OFF	ON	OFF	位相差入力
ON	ON	OFF	—
OFF	OFF	ON	—
ON	OFF	ON	—
OFF	ON	ON	—

注2)

注2)

注2)



- 注) 1. ディップスイッチの工場出荷時はすべてONです。
 2. 計数表示、設定表示ともDIP Err表示
 3. ディップスイッチの設定は盤面取り付け前に行ってください。
 4. ディップスイッチを設定変更した時は一担電源をOFFにしてください。

設定手順2) 設定値の設定

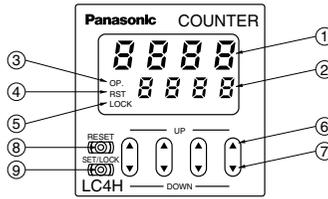
カウンタ前面「表示部」のアップキーまたはダウンキーで、設定値を設定します。

表示部

●AEL51系列(4桁表示)

- ①計数値表示
- ②設定値表示
- ③制御出力表示
- ④リセット表示
- ⑤ロック表示
- ⑥アップキー

【対応する各桁の設定値を
加算方向に変更します。】



⑦ダウンキー

【対応する各桁の設定値を
減算方向に変更します。】

⑧リセットキー

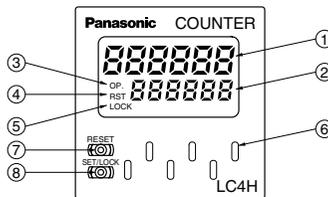
【計数値と出力をリセット
します。】

⑨セット/ロックキー

【プリスケール値、ワンショット時間、
小数点位置の設定・キーロック(アップ
キー、ダウンキー、リセットキー操作
を受けなくする)動作を行います。】

●AEL53系列(6桁表示)

- ①計数値表示
- ②設定値表示
- ③制御出力表示
- ④リセット表示
- ⑤ロック表示



⑥アップキー

【対応する各桁の設定値を
加算方向に変更します。】

⑦リセットキー

【計数値と出力をリセット
します。】

⑧セット/ロックキー

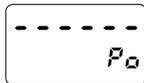
【プリスケール値、ワンショット時間、
小数点位置の設定・キーロック(アップ
キー、ダウンキー、リセットキー操作
を受けなくする)動作を行います。】

設定手順3) 入力モードの設定

カウンタ前面「表示部」のキースイッチで、入力モードを設定します。

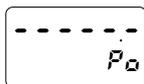
●小数点位置設定モード

- ①「セット/ロックキー」を押しながら2桁目の「キー」を押すと小数点位置の設定モードに移行します。



例) 6桁タイプ
小数点位置設定モード表示
(初期値の表示例)

- ②設定モードに移行しましたら「セット/ロックキー」を離してください。
- ③2桁目、3桁目、4桁目「アップキー」または「ダウンキー」(4桁タイプのみ)にて小数点を設定します。
(1桁目「アップキー」または「ダウンキー」(4桁タイプのみ)にて小数点なしの設定となります。)



例) 6桁タイプ
2桁目「アップキー」操作表示例

- ④「リセットキー」を押すと表示されている小数点位置に設定され、通常動作に戻ります。

●プリスケール値の設定

- ① **セット/ロックキー** を押しながら1桁目の **キー** を押すとプリスケール値の設定モードに移行します。

例) 4桁タイプ



例) 6桁タイプ



プリスケール値設定モード表示
(初期値の表示例)

- ② 設定モードに移行しましたら **セット/ロックキー** を離してください。
- ③ **アップキー** または **ダウンキー** (4桁タイプのみ) によりプリスケール値を設定します。
0.001～9.999(4桁) からお選びください。
0.001～99.999(6桁)
- ④ **リセットキー** を押すと表示されているプリスケール値に設定され、通常動作表示に戻ります。

●ワンショット出力時間の設定

- ① **セット/ロックキー** を押しながら3桁目の **キー** を押すとワンショット出力時間の設定モードに移行します。



例) 6桁タイプ

ワンショット出力時間設定モード表示
(初期値の表示例)

- ② 設定モードに移行しましたら **セット/ロックキー** を離してください。
- ③ 1桁目 **アップキー** を押すことにより右回りにワンショット出力時間が切り替わります。
1s → 0.5s → 0.2s → 0.1s → 0.05s → 0.01s
(4桁タイプは、**ダウンキー** により左回りにも切り替わります。)
- ④ **リセットキー** を押すと表示されているワンショット出力時間に設定され、通常動作に戻ります。

設定値の変更について

- カウント中でも、**アップキー**、**ダウンキー** (4桁タイプのみ) にて設定値を変更することが可能です。ただし、下記の点にご注意ください。

- 1) カウントが加算方向で、表示されている計数値より設定を小さくした場合、フルスケール(4桁タイプ:9999、6桁タイプ:999999)までカウントした後“0”に戻り、再び変更後の設定値までカウントを行い、カウントアップします。
設定を大きくした場合は、変更後の設定値までカウントを行い、カウントアップします。
- 2) カウントが減算方向の場合、計数値より設定値を小さくした場合でも、大きくした場合でも、値に関係なくそのまま“0”に向かってカウントを行いますので、通常のカウントアップとなります。

- 設定値を“0”にした場合、“0”スタート時はカウントアップとなりません。計数値が再び“0”となった時カウントアップとなります。

- 1) 加算入力の場合
そのままフルスケール(4桁タイプ:9999、6桁タイプ:999999)までカウントした後“0”に戻りカウントアップします。
- 2) 減算入力の場合
そのままフルスケール(4桁タイプ:-999、6桁タイプ:-99999)までカウントした後、表示が4桁タイプ: - - - -、6桁タイプ: - - - - - - となります。
設定値は“0”になりませんので、カウントアップはしません。
- 3) 指令、個別、位相各入力の場合
計数値が加算または減算して、一度“0”以外の値になり、再び“0”になったときにカウントアップします。

動作モード

■ 入力モード

入力モードは

- ・加算 UP
- ・減算 DOWN
- ・指令 DIR
- ・個別 IND
- ・位相 PHASE

の5モードのうち1つを選ぶことができます。

入力モード	動作	※最小入力信号幅は30Hz：16.7ms 5kHz：0.1ms
<p>加算</p> <p><input type="checkbox"/> UP</p>	<p>IN1, IN2はお互いに片方の禁止(ゲート)入力として働きます。</p>	<p>●IN1をカウント入力、IN2を禁止(ゲート)入力として使用した例</p> <p>IN1 H L</p> <p>IN2 H L</p> <p>計数(加算) 0 1 2 3 ---- n-3 n-2 n-1 n</p> <p>計数(減算) n n-1 n-2 n-3 ---- 3 2 1 0</p> <p>△リセット △カウントアップ</p>
<p>減算</p> <p><input type="checkbox"/> DOWN</p>		<p>●IN2をカウント入力、IN1を禁止(ゲート)入力として使用した例</p> <p>IN1 H L</p> <p>IN2 H L</p> <p>計数(加算) 0 1 2 3 4 ---- n-1 n</p> <p>計数(減算) n n-1 n-2 n-3 n-4 ---- 1 0</p> <p>△リセット △カウントアップ</p>
<p>指令</p> <p><input type="checkbox"/> DIR</p>	<p>IN1が計数入力、IN2が加算あるいは減算の指令入力となります。IN2がLレベルで加算、Hレベルで減算となります。</p>	<p>IN1 H L</p> <p>IN2 H L</p> <p>計数</p> <p>△リセット</p>
<p>個別</p> <p><input type="checkbox"/> IND</p>	<p>IN1が加算入力、IN2が減算入力となります。</p>	<p>IN1 H L</p> <p>IN2 H L</p> <p>計数</p> <p>△リセット</p>
<p>位相</p> <p><input type="checkbox"/> PHASE</p>	<p>IN1がIN2より位相進みで加算、IN2がIN1より位相進みで減算となります。</p>	<p>IN1 H L</p> <p>IN2 H L</p> <p>計数</p> <p>△リセット</p>

※Aは最小入力信号幅以上必要です。

※Aは最小入力信号幅以上必要です。

※IN1とIN2は完全に独立となりますので、信号のタイミングの制限はありません。

※Bは最小入力信号幅以上必要です。

■ 出力モード

出力モードは

- ・出力保持・ホールドカウント HOLD-A
- ・出力保持・オーバカウント I HOLD-B
- ・出力保持・オーバカウント II HOLD-C
- ・ワンショット・オーバカウント SHOT-A
- ・ワンショット・リカウント I SHOT-B
- ・ワンショット・リカウント II SHOT-C
- ・ワンショット・ホールドカウント SHOT-D

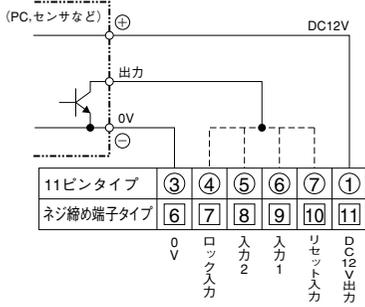
の7モードのうち1つを選ぶことができます。

出力モード	動作	(入力モードが加算および減算での例)
出力保持 ホールドカウント HOLD-A	カウントアップ後、リセットをかけるまで制御出力を保持します。その間計数表示はカウントアップしたときのままで変化しません。	計数 (加算) ----- n-3 n-2 n-1 n 計数 (減算) ----- 3 2 1 0 計数可否 ←----- 可 ----- 否 -----→ 制御出力 OFF ON ※n: 設定値
出力保持 オーバカウント I HOLD-B	カウントアップ後、リセットをかけるまで制御出力は保持されますが、計数動作はカウントアップに関係なく可能です。	計数 (加算) ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 ----- 計数 (減算) ----- 2 1 0 -1 -2 ----- 計数可否 ←----- 可 -----→ 制御出力 OFF ON ※n: 設定値
出力保持 オーバカウント II HOLD-C	カウントアップ後、次の信号が入るまで制御出力は保持されますが、計数動作はカウントアップに関係なく可能です。	計数 (加算) ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 ----- 計数 (減算) ----- 2 1 0 -1 -2 ----- 計数可否 ←----- 可 -----→ 制御出力 OFF ON OFF ※n: 設定値
ワンショット オーバカウント SHOT-A	カウントアップ後、ワンショット出力時間だけ制御出力を保持します。計数動作はカウントアップに関係なく可能です。	計数 (加算) ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 ----- 計数 (減算) ----- 2 1 0 -1 -2 ----- 計数可否 ←----- 可 -----→ 制御出力 OFF ON OFF ワンショット出力 ※n: 設定値
ワンショット リカウント I SHOT-B	カウントアップ後、ワンショット出力時間だけ制御出力を保持します。計数動作はカウントアップに関係なく可能ですが、カウントアップと同時にリセットされます。出力保持中に再びカウントアップする使い方はできません。	計数 (加算) ----- n-2 n-1 0 1 2 ----- 計数 (減算) ----- 2 1 n n-1 n-2 ----- 計数可否 ←----- 可 -----→ 制御出力 OFF ON OFF リセット (自動) ワンショット出力 ※n: 設定値
ワンショット リカウント II SHOT-C	カウントアップ後、ワンショット出力時間だけ制御出力を保持します。計数動作はカウントアップに関係なく可能ですが、出力OFFと同時にリセットされます。	計数 (加算) ----- n-1 n n+1 0 1 ----- 計数 (減算) ----- 1 0 -1 n n-1 ----- 計数可否 ←----- 可 -----→ 制御出力 OFF ON OFF リセット (自動) ワンショット出力 ※n: 設定値
ワンショット ホールドカウント SHOT-D	カウントアップ後、ワンショット出力時間だけ制御出力を保持します。その間計数表示はカウントアップしたときのままで変化しません。出力OFFと同時にリセットされます。	計数 (加算) ----- n-1 n 0 1 ----- 計数 (減算) ----- 1 0 n n-1 ----- 計数可否 ←----- 可 ----- 否 ----- 可 -----→ 制御出力 OFF ON OFF リセット (自動) ワンショット出力 ※n: 設定値

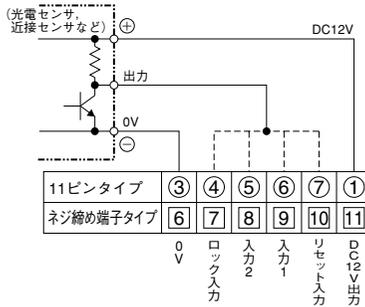
入力の接続

■ 信号入力について

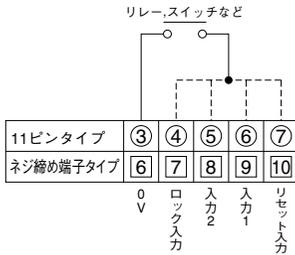
1) オープンコレクタの場合



2) 電圧出力の場合



3) 有接点の場合

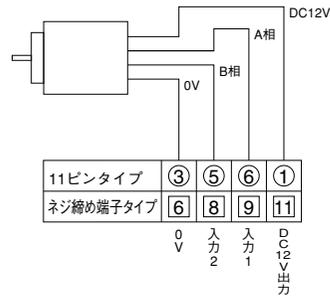


入力1、入力2、リセット入力仕様

- ・短絡時インピーダンス：1kΩ以下
(0Ω時の流出電流は約12mA)
- ・短絡時残留電圧：2V以下
- ・開放時インピーダンス：100kΩ以上
- ・最大印加電圧：DC40V以下

※12-24V DC/24V ACタイプには、DC12V出力はありません。

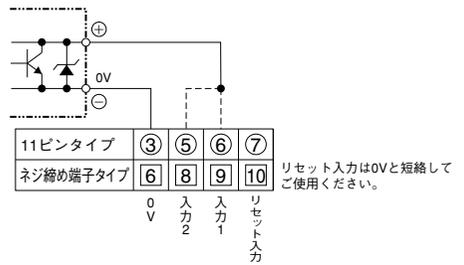
4) ロータリーエンコーダの場合



ロック入力仕様

- ・短絡時インピーダンス：1kΩ以下
(0Ω時の流出電流は約1.5mA)
- ・短絡時残留電圧：2V以下
- ・開放時インピーダンス：100kΩ以上
- ・最大印加電圧：DC40V以下
- ・接点の場合5V、1.5mAを開閉できるものを使用してください。

5) 2線式センサの場合



2線式センサ仕様

- ・漏れ電流：1.5mA以下
- ・開閉容量：5mA以上
- ・残留電圧：3.0V以下
- ・使用電圧：DC10Vで動作すること

※12-24V DC/24V ACタイプに、2線式センサを接続する場合、カウンタの電源電圧はDC24V(DC21.6~26.4V)、AC24V(AC21.6~26.4V)を印加してください。

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用前に「取扱・施工説明書」および「マニュアル」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

ご購入の前に

- このカタログに記載の製品の標準価格には、消費税、配送、設置調整費、使用済み製品の引き取り費用などは含まれていません。
- 製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品のうち戦略物資(または役務)に該当するものは、輸出に際し、外為法に基づく輸出(または役務取引)許可が必要です。詳細は弊社までご相談ください。
- このカタログに掲載の製品の詳細については、販売店・専門工事店または弊社にご相談ください。
- 本製品は、工業環境に使用する目的で開発・製造された製品です。
- (免責事項)本カタログに掲載された使用用途例はすべて単なる例示でしかありません。本カタログに掲載された弊社製品を購入されたことにより、ここに掲載された使用用途例に弊社製品を使用するライセンスが許諾されたことにはなりません。弊社としましては、このような使用用途例について、特許権等の知的財産権を保有していることを保証するものではなく、また、このような使用用途例が第三者の特許権等の知的財産権を侵害しないことを保証するものでもありません。

●在庫・納期・価格など、販売に関するお問い合わせは

パナソニック インダストリアル マーケティング&セールス株式会社

本社 ☎03-5404-5187	さいたまオフィス ☎048-643-4735	名古屋オフィス ☎052-951-3073	大阪オフィス ☎06-6908-3817	高松オフィス ☎087-841-4473
仙台オフィス ☎022-371-0766	八王子オフィス ☎042-656-8421	静岡オフィス ☎054-275-1130	京都オフィス ☎075-681-0237	松山オフィス ☎089-934-1977
茨城オフィス ☎029-243-8868	横浜オフィス ☎045-450-7750	浜松オフィス ☎053-457-7155	姫路オフィス ☎079-224-0971	福岡オフィス ☎092-481-5470
宇都宮オフィス ☎028-650-1513	松本オフィス ☎0263-28-0790	豊田オフィス ☎0566-62-6861	岡山オフィス ☎086-245-3701	
高崎オフィス ☎027-363-2033		北陸オフィス ☎076-222-9546	広島オフィス ☎082-247-9084	

●技術に関するお問い合わせは

FAデバイス技術相談窓口

☎0120-394-205

※受付時間/9:00~17:00(12:00~13:00、弊社休業日を除く)

Webサイト industrial.panasonic.com/ac/

パナソニック インダストリー株式会社

産業デバイス事業部

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目1番1号

Panasonic
INDUSTRY